

漢方製剤

感冒、鼻かぜ、肩こり

第2類医薬品

かっ こん とう
イトーの葛根湯エキス顆粒

分包

熱性疾患および無熱性疾患に使われます。本剤を感冒に使用する場合は、「発熱・悪風し、首の後ろから肩・背中が凝り、汗がでなくて悪風する。また、息が荒くなったり、身がいたむ。」などの発病初期特有の症状のある時期に使用します。ほか、肩こり、四十肩にも用いる漢方製剤です。



使用上の注意



【してはいけないこと】

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
生後3ヶ月未満の乳児。



【相談すること】

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸の弱い人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヶ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

感冒、鼻かぜ、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法・用量

次の量を、食前又は食間に服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1包	3回
15歳未満7歳以上	2/3包	
7歳未満4歳以上	1/2包	
4歳未満2歳以上	1/3包	
2歳未満	1/4包	

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

3包4.5g(1包1.5g)中

はたらき	成分	分量
カッコン・マオウ・ケイヒの相互作用により発汗、解熱作用が付き、風邪等の症状をやわらげます。	日局 カッコン	4.0g
	日局 マオウ	3.0g
	日局 タイソウ	3.0g
	日局 ケイヒ	2.0g
	日局 シャクヤク	2.0g
	日局 カンゾウ	2.0g
	日局 ショウキョウ	1.0g

上記より製したエキス2.55gを含む顆粒剤

添加物として結晶セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、カルメロースCa、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、乳糖を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを保管する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。



●製品についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

井藤漢方製薬株式会社 お客様相談室

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東2-4-1 TEL 06-6743-3033

受付 月～金(祝日を除く)午前10時～午後5時

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

井藤漢方製薬株式会社

大阪府東大阪市長田東2-4-1